2025 布引小学校グランドデザイン

滋賀の教育大綱
第4期教育振興基本計画

未来を拓く心豊かで
たくましい人づくり

柱Ⅰ　夢と生きる力を育む
柱Ⅱ　学びの基盤を支える
柱Ⅲ　みんなで学びに関わる

学校教育目標
「一人ひとりがキラリ輝く布引の子」の育成
～すべての子が　それぞれのキラリを～

東近江市教育振興計画
『三方よし』が実行できる子
○自分よし（自己実現）
○相手よし（思いやり）
○社会よし（社会貢献）

《めざす子どもの姿》

①自分で考えて行動しようとする子
　3つの自（自主・自律・自治）
②周りの人とより良くつながろうとする子
③チャレンジしようとする子

《めざす学校の姿》

子どもが主役の
わくわくする学校

《めざす教職員の姿》

①自ら学ぼうとする子を育てようとする教職員
②ありのままの一人ひとりの子どもを認めようとする教職員
③法令遵守に努める教職員
④常に自分の人権感覚を問い続ける教職員
⑤持続可能な働き方ができる教職員

アクションプラン
重点と具体的方策

子ども主体の授業づくり

・子ども主体を意識した「めじとまふ」
・「もっと学びたい」と思えるわくわく感の創出
・子ども主体の学習の手段としての ICT 活用
・主体的な生活や学習のために、子どもたちが見通しを持って過ごすための仕組み作り

安心して学べる授業づくり

・多様な子どもたちを誰一人取り残すことがないようにするための個別最適化の授業づくり
・情報モラル、情報リテラシー、ネット依存防止の学習の推進
・心理的安全性を確保するための学習規律
・独自日課のメリットを生かす授業づくり
・小さな「できた、わかった、チャレンジした」を子どもとともに認め合う、「成長を実感できる機会」の確保」

お互いのつながりを感じ取れる学級・学校づくり

・月１回の学級会を定例化し、イベント計画会からより良い学級を作るための学級会へ脱皮
・「仲間づくり」や「つながり」を深める場づくり
土台となる活動の創出
（PA・構成的 GE 等）
異学年交流の活性化
（たてわり遊び＋α）
人権の視点として
「聴くこと」を意識
「やりたい」と思える係活動の充実
・各部発信の研修会の充実
・特別支援学級在籍児童が支援学級、交流学級のどちらも「ホーム」と感じられる学級経営

チャレンジすることに値打ちを見つけ、友だちのチャレンジを認めようとする子の育成

・常時活動に加えて特別活動を充実させることで委員会活動にわくわくをプラス
・「キラリ★夏チャレ！」とその報告会の充実
・学習場面でのチャレンジの場の充実
・チャレンジを認める声かけ

子どもに寄り添い、自分の人権感覚に敏感であろうとする教職員づくり

・学校に来にくい、教室に入りにくい子への最大限の支援の継続
・うまくいかないこと成長、改善の機会と前向きに捉える
・職員の人権研修
・失敗も含め、自分を語り聴き合う OJT

教職員も一人ひとりがキラリ輝ける職場づくり

・個性や良さを認め合い、得意分野を生かして学び合う OJT
・学校経営へ積極参画
・エンパワメントしあえる同僚性
・職員会議での協議事項の精選
・定時退勤日の確実な実施方法の検討
・なんでも語り合える関係の構築